



〒541-0051

大阪府大阪市中央区備後町4丁目1-3

御堂筋三井ビルディング 1階

TEL 06-6201-0317

<https://www.nishikawa.or.jp/>

## 採卵説明書

経膈超音波下に、腹腔内の卵巣に針を刺し、卵子を回収します。以下、採卵につき説明いたします。別紙パンフレットもご確認をお願いいたします。ご不明な点や質問事項がありましたら、診察の際に医師までご確認ください。

- 超音波で確認できる発育卵胞数と同じ個数が採卵できるとは限りません。時には、卵子が全く回収できないこともあります。また、採卵前に排卵が起こり、採卵できなくなることがあります。そのような場合に、腹水穿刺を行うことで、卵子を回収できることがあります。また、卵巣の状態や位置によっては、予定していた採卵ができなくなったり、卵子が回収できなくなることがあります。
- 保険診療上、採卵の回数には上限はありませんが、凍結胚が残っている場合には次の採卵を実施することができません。
- 採卵後、腹腔内出血を起こし、入院や外科的治療が必要になることがあります。また、腹腔内感染症を起こし、入院や投薬治療が必要になることがあります。
- 排卵誘発剤による過排卵刺激を実施した場合には、卵巣過剰刺激症候群を発症することがあり、新鮮胚移植予定でも胚を全て凍結することがあります。また、入院治療を要することがあります。
- 採卵に際し麻酔を使用した場合、通常の手術と同様に麻酔合併症を生じることがあります。
- 採卵の料金は保険診療で定められた通りですが、回収卵子の個数などにより支払額が異なります。
- 採卵同意書は、採卵当日に必ず持参してください。持参のない場合は、胚移植を実施できないことがあります。

施設責任者 西川吉伸